

「リユース促進に向けた懇談会（第3回）」



1. **開催日時**：令和7年4月21日（月）17:00～18:00
2. **開催場所**：環境省 省議室
3. **議題（内容）**
 - （1）各参加者から取組事例等の発表（各6分程度）
 - （2）質疑応答・意見交換
4. **出席団体等（敬称略）**
 - ・ 愛知県蒲郡市 市長 鈴木寿明
 - ・ 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山アンジュ
 - ・ 株式会社ジモティー 代表取締役社長 加藤貴博
 - ・ ブックオフコーポレーション株式会社 執行役員 長谷川孝

※第3回の資料・議事概要は環境省の下記ホームページで公開
(https://www.env.go.jp/recycle/circul/reuse/page_00004.html)

【愛知県蒲郡市】



サーキュラー
シティ CIRCULAR
CITY
蒲郡 GAMAGORI

リユース促進に向けた懇談会 説明資料

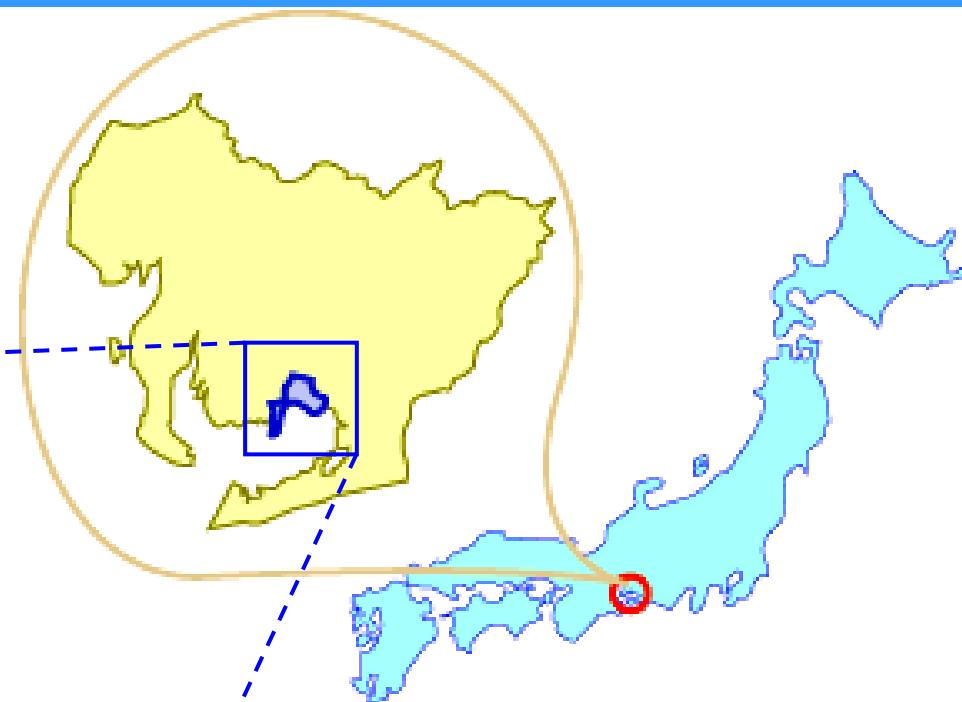
 蒲郡市役所

令和7年4月21日

蒲郡市長 鈴木寿明

蒲郡市概要

蒲郡市は、本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県南東部に位置しています。渥美・知多の両半島に抱かれた三河湾に面し、残る三方は高さ約400mの山々に囲まれた自然豊かな景勝地です。三河湾国定公園の中心的な位置であり、市内に4つの温泉郷を持つ、愛知県有数の温泉地でもあります。



【“海・市街地・山”が一体となった本市の眺望景観の構成】



- 人口 77,312人
(うち外国人3,634人)
※令和7年3月1日現在
- 面積 56.96km²
(東西、南北とも約12km)
- 気候 温暖で雨の日は年間約10%
- 提携 沖縄県浦添市(友好都市)
ニュージーランドのギズボーン港(姉妹港)



サーキュラーシティを目指すことを表明

第五次蒲郡市総合計画の将来都市像にも通じるものであり、アフターコロナを見据えた今だからこそ、私は、「サーキュラーエコノミーをまちづくりに組み込み、蒲郡に関わる全ての人々がウェルビーイングを実感し、このまちを誇りと思う「君が愛する蒲郡」となるよう、ここに「サーキュラーシティ」を目指していくことを表明いたします。

令和3年11月30日
令和3年12月定例会



サーキュラーエコノミーの概要

原則

1

有限な資源を管理し、再生可能な資源フローの均衡を保つことで、自然資本を維持・拡大させる。

解決手段：再生・仮想化・交換



再生資源フロー管理

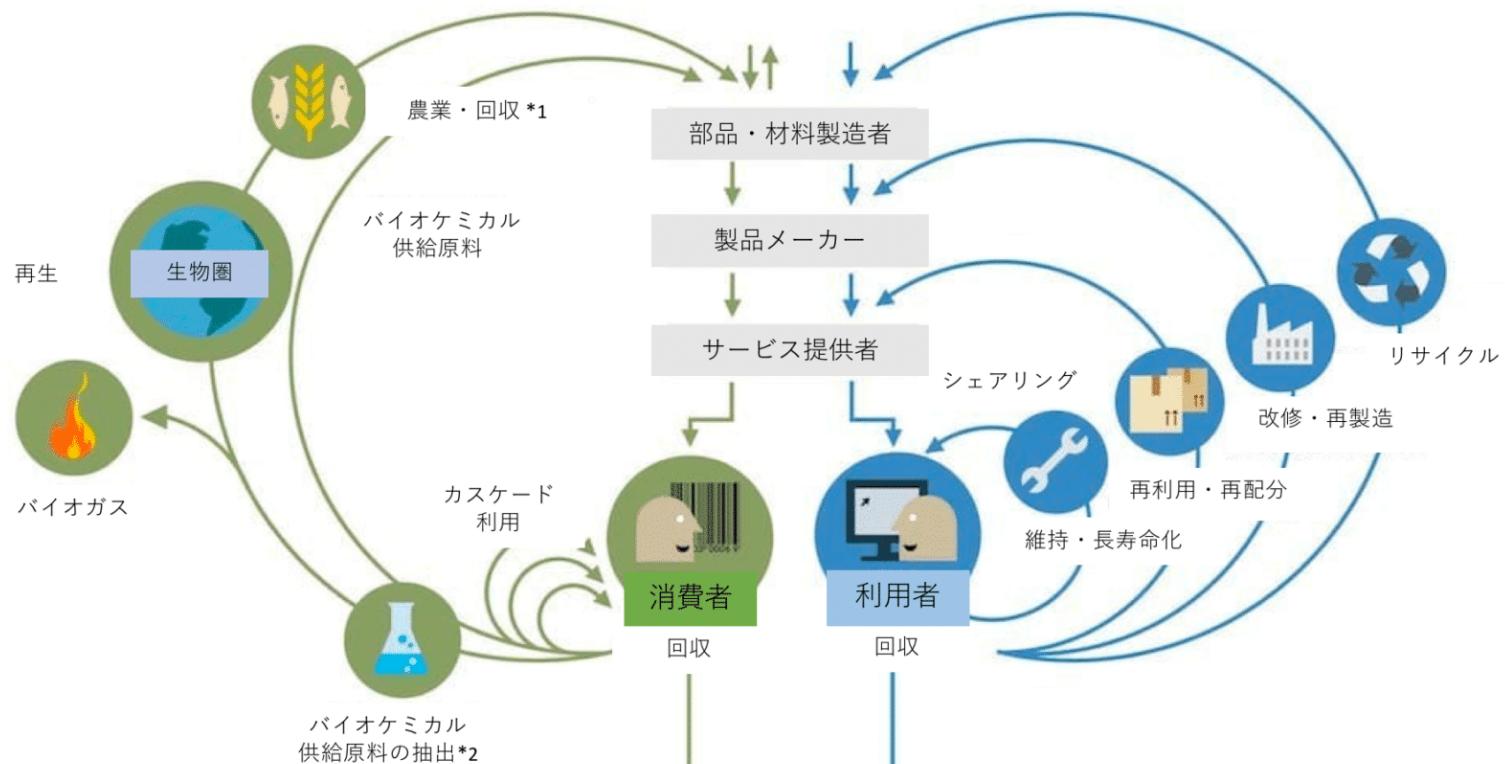
ストック資源管理

原則

2

「生物サイクル」と「技術サイクル」内で、製品・部品・原材料を常に最大限の有用性を保ち、利用・循環させることで、資産の産出を最大化する。

解決手段：再生・シェアリング・循環



原則

3

負の外部性を明らかにし、設計段階で排除することで、システムの効果を高める。

解決手段：すべての手段

システムの漏出と負の外部性を最小化させる。

*1 狩猟と漁業
*2 収穫後と消費後の廃棄物の両方を投入可能な資源として取得できる。

Source: Ellen MacArthur Foundation, SUN, and McKinsey Center for Business and Environment; Drawing from Braungart & McDonough, Cradle to Cradle (C2C).

つながる 交わる 広がる サーキュラーシティ蒲郡



自然が豊かになり、海や山が元気になる。暮らしが豊かになり、街が元気になる。
サーキュラーエコノミーで、人と人、人と街がつながり、人や企業、教育・健康・観光などの産業が交わる。

地域へ、そして日本、世界へ。このまちから、サーキュラーエコノミーが広がる。
経済と、社会と、環境と、全部一緒に進めることで、ミライが素敵になるサーキュラーシティへ。

ここは人とモノと企業が賑わうサーキュラーのまんなかとなる。
人々のウェルビーイングを叶え、誇れる街に。世界が集うサーキュラーシティへの挑戦がはじまる。

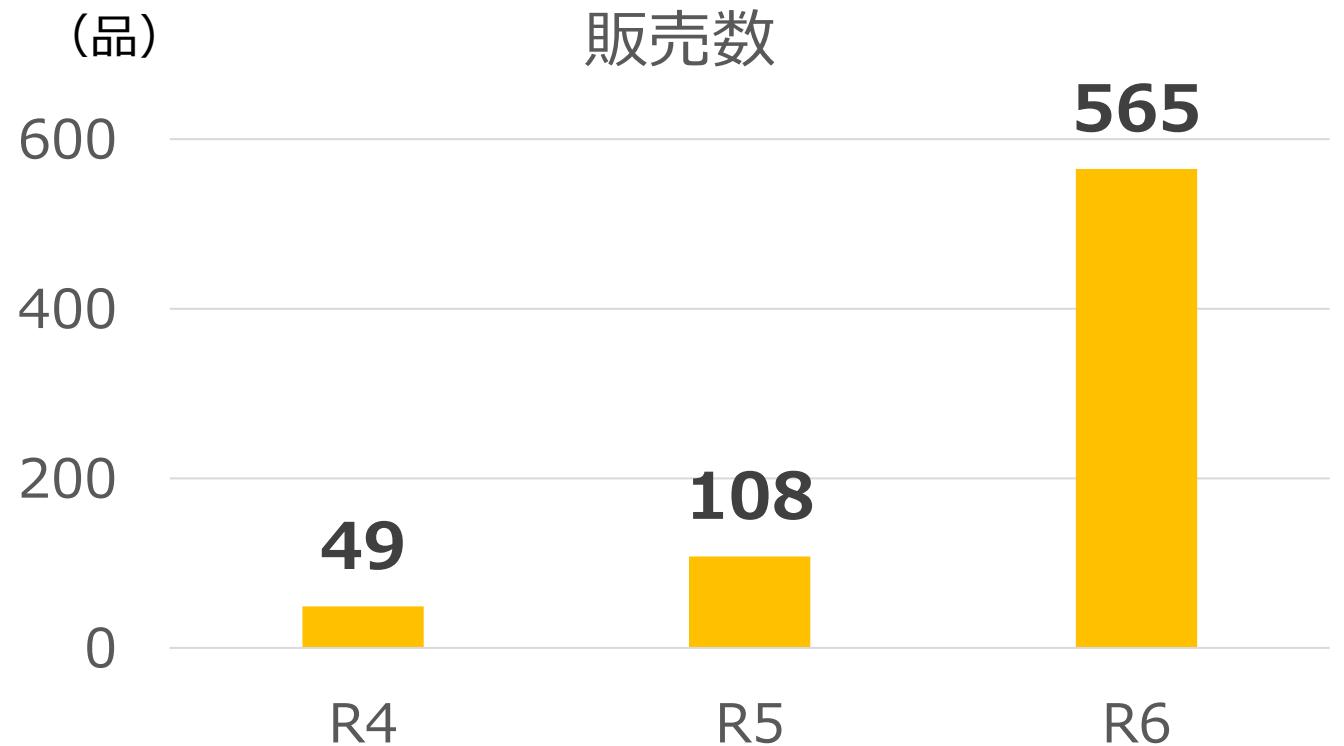
粗大ごみのリユース

令和4年5月30日（ごみゼロの日）に**全国で初めてメルカリShops**を利用したまだ使用できる粗大ごみの販売を開始。
令和5年度は環境省のモデル事業（使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業）に採択。
 その他、事業者と連携して、リユースを促進している。市民のリユース意識を向上するとともに粗大ごみの削減・資源の有効利用・財源確保による地域活性化を図っている。

「メルカリShops」実績

令和6年度

リユース品数	565品 (790品出品)
粗大ごみ削減量	約2,155.5kg
売却金額（総額）	594,750円



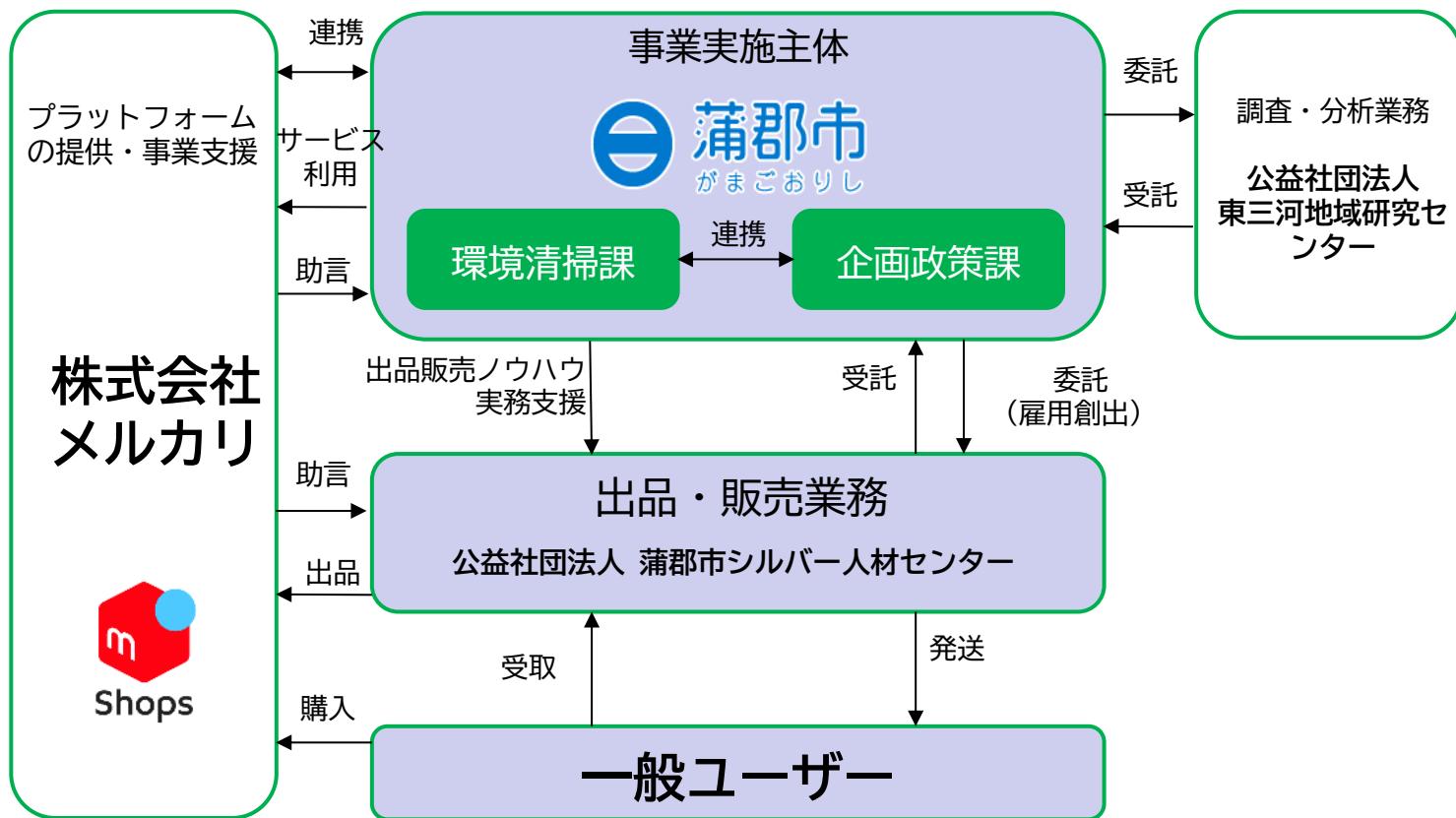
※ 令和4年度は5月30日から3月31日



- 令和5年度使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業として実施。
- 市民から持ち込まれた粗大ごみを選別してリユース可能な商品として「メルカリShops」を利用して販売。地域の力を活用するため、出品作業をシルバー人材センターに委託。
- 様々なケースで実証することで、粗大ごみを「メルカリShops」で販売する自治体モデル「がまごおりモデル」を構築。
(令和7年3月19日現在、55自治体等がメルカリShopsを使用したリユースを実施)

事業の全体像

下記の企業や団体と連携し、粗大ごみの販売を実施



取組の様子



選別された粗大ごみ



出品作業の様子
(商品撮影)

取組の成果

- 実証実績（令和5年10月～令和5年12月）
 - 出品数 : 202品
 - 販売数 : 79品
(郵送 : 48品、引渡し : 31品)
 - 販売金額 : 188,170円
 - 販売重量(実測値) : 172.6kg
 - CO2削減量 : 133.8kg-CO2

○横展開可能な自治体モデルの構築

令和6年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業（環境省）に採択

概要

【事業名】

「捨てない社会をかなえる」 使用済衣類回収・循環のインフラ構築に係るサーキュラーシティ実証事業

【事業概要】

市内のホームセンターやスーパーマーケットなどの店舗等に使用済衣類回収BOXの設置による回収のオペレーションに関する実証、リユース・リサイクルの事業採算性等の検証、回収する使用済衣料の一部である子ども服のリユースイベントを併せて開催。

蒲郡市 × ECOMMIT × 中部電力



START → END
09.01 [日] 10.31 [木]

回収ボックス設置店舗一覧

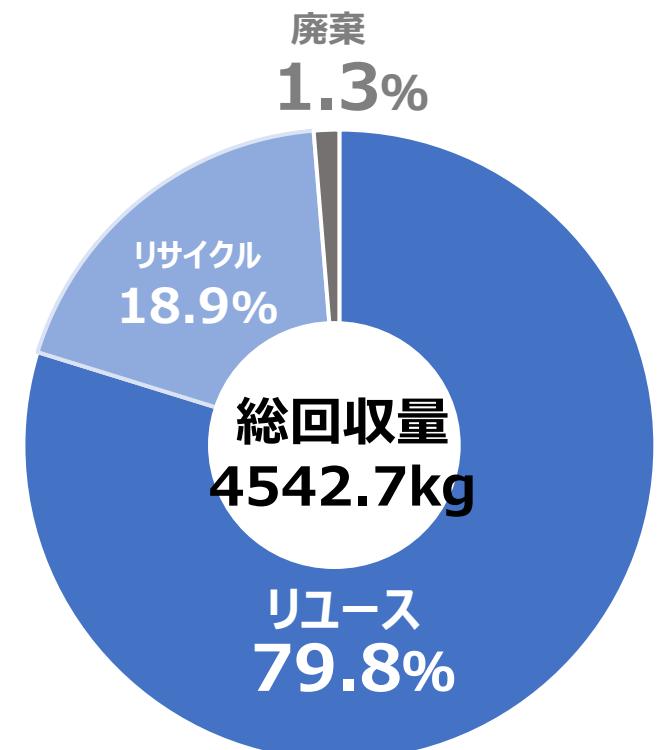
- | | |
|---------------|-------------------|
| ■ カインズ 蒲郡店 | ■ 精文館書店 蒲郡三谷店 |
| ■ サンヨネ 蒲郡店 | ■ DCM 新蒲郡店 |
| ■ サンレジャン 蒲郡店 | ■ ドミー 三谷店 |
| ■ JA 蒲郡市 大塚支店 | ■ ドラッグスギヤマ 形原店 |
| ■ JA 蒲郡市 西浦支店 | ■ ベイシアフードセンター 蒲郡店 |

回収時間は店舗の営業時間をご確認ください。



資源循環率

98.7%



※廃棄（不適合品）：ペットボトルや食品ゴミ等、カビや劣化によりリユース・リサイクルともに困難なもの

【2024 International Mayors Forum】

「2024 International Mayors Forum」に市長が登壇。日本から登壇した自治体は静岡県浜松市と愛知県豊田市、蒲郡市の3市。本フォーラム内において蒲郡市のゼロカーボンシティ・サーキュラーシティをはじめとするSDGsの取組を世界に発信。

<日時>

令和6年7月2日（火）から令和6年7月4日（木）

<会場>

インドネシア ジャカルタ（グランドハイアット ジャカルタ）

<セッションテーマ>

Measuring, Monitoring and Evaluating SDG Localization

【第11回アジア太平洋3R循環経済推進フォーラム】

日本、カンボジア、国際連合地域開発センターより招待受け、本フォーラムに参加。様々な企業との連携事例を挙げ、サーキュラーシティを紹介し、官民連携の重要性を発信。

<日時>

令和5年2月8日から令和5年2月10日

<会場>

カンボジア王国 ソカ シェムリアップ リゾートアンドコンベンションセンター

<フォーラムテーマ>

Integrating Circular Economy in Major Development Sectors towards Achieving Zero Waste Societies and the SDGs

<蒲郡市プレゼンテーションテーマ>

Public-Private-Partnership as the basis for advancing Circular Economy-Case of Gamagori city, Aichi, Japan
(蒲郡市の官民連携したサーキュラーエコノミーの推進事例)





サーキュラー
シティ CIRCULAR
CITY
蒲郡 GAMAGORI

**【一般社団法人シェアリング
エコノミー協会】**

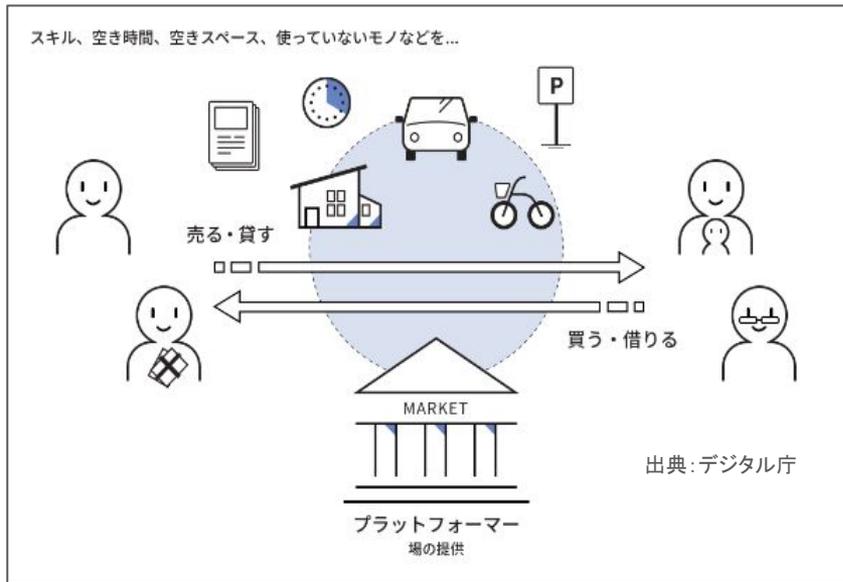


リユース促進に向けた シェアリングエコノミーの可能性

シェアリングエコノミー協会 代表理事
石山アンジュ

シェアリングエコノミーとは

「新しいモノを作らず・捨てずに、新たな付加価値を生み出す」
サステナブルなビジネスモデル



シェアリングエコノミーの社会的意義

持続可能な社会を創るデジタル時代の新たなインフラ



**新たな経済・産業の
創出**

デジタルを通じた
経済効果と新しい産業・
雇用の創出



**サステナブルな
経済モデル**

大量生産・大量消費に
代わる消費文化



**共助・コミュニティの
再生**

個人間のシェアリング
を通じたつながり
共助モデルの創出



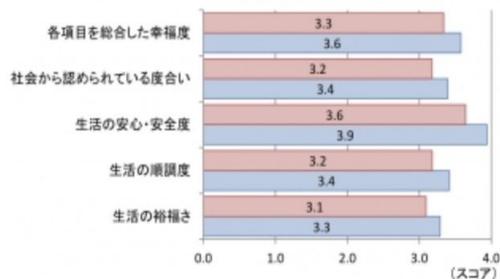
**多様な働き方
ライフスタイル**

ALL世代
自分の得意やスキルを
活かし多様な選択肢が
持てる

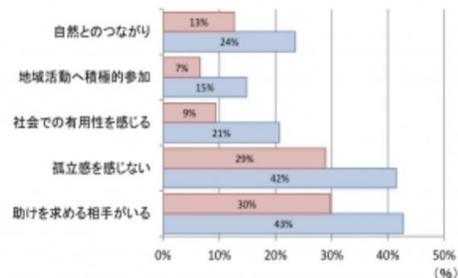
幸せを実感するつながりの創出

生活の充実度や幸福度向上・個人の生きがいやつながりを創出する

幸福度



社会とのつながり



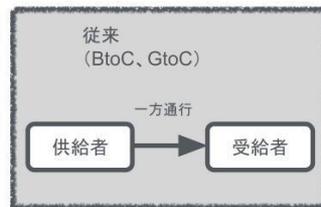
■ シェアリングエコミー利用者以外の人
■ シェアリングエコミー利用者

出典:シェアリングエコミー利用者の『幸福度』と『社会とのつながり』
シェアリングエコミー協会 情報通信総合研究所共同調査(2020)

誰もが経済活動に参加できる

新たな収入機会の創出

地方に存在している魅力や資源を掘り起こす



脱炭素に寄与するビジネスモデル

経済を回しながらCO2排出量を大幅に削減し脱炭素社会への貢献

スペース+モノ

宿泊業や小売業が一年に排出するCO2
排出量を上回る削減効果

2030年度のSDGsへの貢献効果予測①脱炭素社会への貢献

スペース関連のCO ₂ 排出量		モノ関連のCO ₂ 排出量		合計
新築建設時のCO ₂ 排出量	建設廃棄物処理のCO ₂ 排出量	家庭で利用するモノの生産時のCO ₂ 排出量	家庭ゴミ処理のCO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量合計
4,036万 t-CO ₂	233万 t-CO ₂	1,618万 t-CO ₂	240万 t-CO ₂	6,127万 t-CO ₂
スペースのシェアサービスで既存の建築物をシェアして活用		モノのシェアサービスで既存のモノをシェアして活用		スペース・モノのシェア活用
新築建設の減少	建設物解体の減少(廃棄物減少)	新品購入の減少	家庭ゴミの減少(廃棄物減少)	貢献効果合計
351万 t-CO ₂ 減少 (8.7%減少)	20万 t-CO ₂ 減少 (8.7%減少)	63万 t-CO ₂ 減少 (3.9%減少)	11万 t-CO ₂ 減少 (4.5%減少)	445万 t-CO₂減少 (7.3%減少)
宿泊業の排出量351万t-CO ₂ 、小売業の排出量330万t-CO ₂ よりも大きい				

※ 2030年度のシェアリングエコノミー市場規模が14兆2,799億円(課題解決シナリオ)まで拡大すると想定した場合の推計。
※ 基準となるCO₂排出量は2020年度データから計算。

モビリティ

移動のシェアによるCO2排出削減量は
国内小売業全体の排出量と同程度

2032年度の移動のシェアによる脱炭素社会への貢献

移動のシェアによるCO ₂ 排出削減効果は国内小売業全体の排出量と同程度			
活用前	日本全体の自動車からのCO ₂ 排出量※1 8,440万t-CO ₂ (2020年度)		
	カーシェアサービスによるCO ₂ 削減効果	サイクルシェアサービスによるCO ₂ 削減効果	カー・サイクルシェア合計
シェア活用後	効率的な自動車利用により移動距離・燃料消費が減少(電気自動車のシェアカー利用増加効果も含む)	自動車移動を自転車代替することで燃料消費が減少	貢献効果合計
	280万※2 t-CO ₂ 減少 (3.3%減少※3)	43万※2 t-CO ₂ 減少 (0.5%減少※3)	323万 t-CO₂減少 (3.8%減少)
小売業の排出量330万t-CO ₂ と同程度			

※1 国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」https://www.mlit.go.jp/sogokeisaku/environment/sosai_environment_tk_000007.html
※2 2032年度のシェアリングエコノミー市場規模が15兆1,165億円(課題解決シナリオ)まで拡大すると想定した場合の推計
※3 日本全体の自動車からのCO₂排出量8,440万t-CO₂に対する減少率

自治体との連携事例



家具のシェアサービスを市民向けに初月半額で提供。人口の1割を占める学生や単身赴任者の引越しに伴う家具の廃棄を削減。

*売り切り型サービス比で廃棄物38%削減の実証効果



自治体と共同運営のリユーススポットを開設。月間1,000万人が利用するジモティーのリーチ力と効率的な運営ノウハウで大幅な粗大ごみの削減を実現。

*221箇所の自治体と協定実績

リユース促進のために必要な支援

1 シェアエコを当たり前前の消費文化に。

「リユース（リコマース）」という選択肢の認知が低く、概念理解やマネタイズ、安全面への不安などハードルが多く、消費者への広がりには、社会的な普及と政策による市場形成支援が必要。

2 企業連携によるシェアエコ活用の推進を。

特に中小企業メーカー等は単独対応の難易度が高い。リユース（リコマース）を自社完結ではなく外部と連携して推進。業界・産業間の接続支援が鍵。

3 データ共有や流通を連携する「仕組み」の後押しを。

メーカー・一次流通・二次流通事業者間のデータ連携・循環の環境整備が不可欠、一事業者では難しいため、横断的な仕組み構築への投資を期待。

4 スタートアップ・小規模事業者へのインセンティブを。

CO2排出量の算出や認証基準への対応ツールや制度的な支援を。
小規模事業者ほど、対応コスト・難易度が高くなるため、導入ハードルを下げる支援が不可欠。

【株式会社ジモティー】

リユース促進に向けた懇談会（第3回）
地域循環プラットフォーム事業のご説明



2025年4月21日
代表取締役社長
加藤 貴博

会社概要

会社名	株式会社ジモティー
所在地	東京都品川区西五反田1-2-10
設立	2011年2月（2020年2月に東証グロース市場に上場）
事業内容	クラシファイドサイト「ジモティー」の企画・開発・運営 自治体との共同運営店舗「ジモテースポット」の企画・開発・運営
従業員数	157名（2024年12月末時点）

プラットフォームサービス「地元の掲示板 ジモティー」概要

- いらなくなった家具や家電などを直接地域で0円、もしくは有料でお譲りする
- 犬や猫の里親を募集したり、農産物の収穫のお手伝いの募集をする
- 様々な地域の助け合いにご利用いただいている



会員登録総数

約**1,500**万



アプリ総DL数

約**1,700**万

提供カテゴリ

-  売ります・あげます
-  中古車
-  不動産
-  アルバイト
-  正社員
-  地元のお店
-  教室・スクール
-  イベント
-  メンバー募集
-  里親募集
-  助け合い

捨てずに譲るを広げるために自治体と連携を推進

- 2025年4月現在全国で221箇所の自治体様とリユース協定を締結、捨てずにジモティーで譲ることを推進
- 自治体様と共同運営のジモティースポットを15店舗を運営中、今年25店舗～、5年以内に300店舗への展開を目指す

行政との連携ステップ

リユースの啓発から共同でのリユースモデルの構築まで各行政のニーズに合わせて検証を実施



パターン3：官民共同リユース

より多くの回収品をジモティーを通して住民に譲渡できるスキームを共同で構築



パターン2：自治体回収品のリユース

自治体が回収したモノのうち一部の再利用が可能な商品をジモティーに掲載し譲渡先を探す



パターン1：リユースの啓発

自治体の冊子やWEBサイトでジモティーを紹介。自治体に回収を依頼する前に自ら譲渡先を探してもらう



ジモティースポット

(事例) ジモスポ出店先
世田谷区、日野市、八王子市
品川区、川崎市、横浜市
町田市、相模原市、千葉市
船橋市、名古屋市、小牧市
静岡市、岸和田市/貝塚市

連携自治体

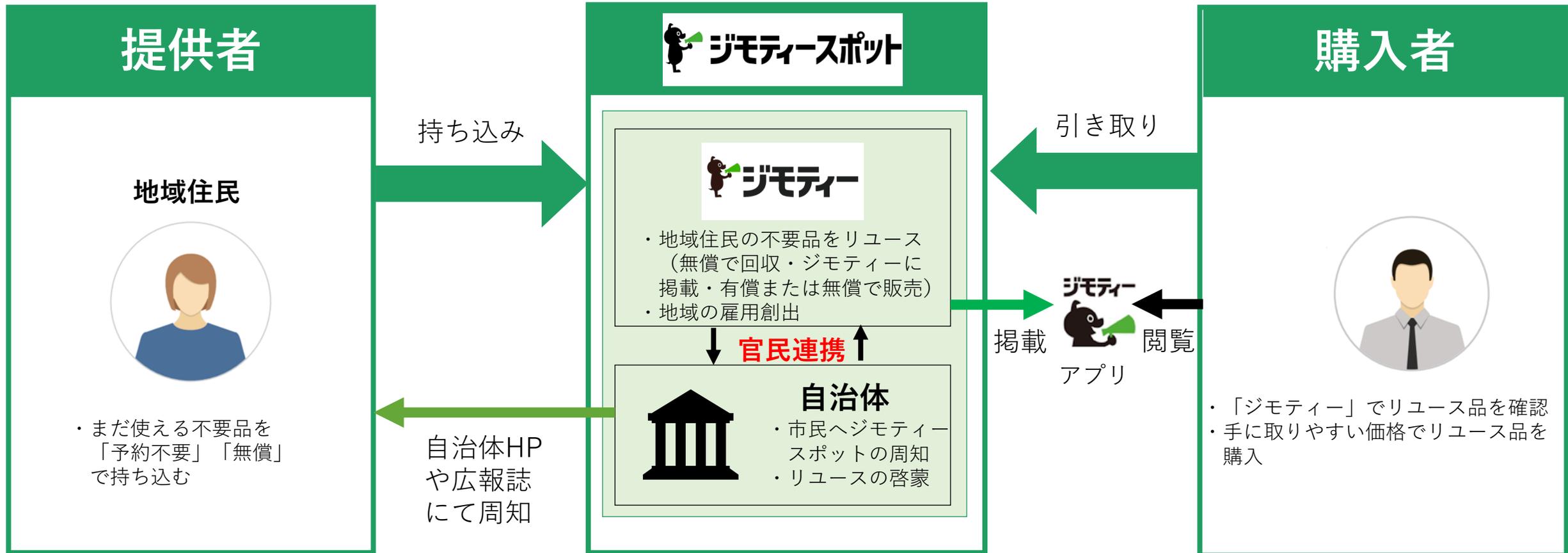
連携数 221

※2025年4月10日現在



ジモティースポットの特徴

- 自治体HPをご覧いただいた地域住民の皆様がジモティースポットへ不要品を持ち込み
- 持ち込まれた商品が無償で受け取りジモティーへ掲載、販売を行うことでゴミ減量しながら収益を獲得できる
- 使えるものであれば約98%をリユースすることに成功



真の循環型社会システムの構築を経済成長と同時に実現

ジモスポの取り扱い品

使えるものであれば
なんでもOK

高級品
金プラ・着物・骨董品

リセールバリューが
一定以上のある品物

ゴミとして廃棄されてしまう
可能性の高いもの
(相対的に価値の低いもの)



商品展示・販売
いらぬものはない、
という思想



スタッフ
地域人材・シルバー人材・
障がい者の積極的雇用

98%以上のリユース
を目指すシステム

ジモスポの販売チャンネル



リサイクルショップ
各種ネットサービス

海外への輸出

出店事例

- 路面店、ショッピングモール、自治体施設の委託、半官半民施設内と幅広く店舗展開
- 直営店の他、フランチャイズ契約による出店も進めている

川崎市

路面店

出店時期：2024年4月
売り場面積：約70坪



千葉市

ショッピングモール

出店時期：2025年3月
売り場面積：約100坪



世田谷区

自治体施設の委託

出店時期：2021年10月
売り場面積：約70坪



小牧市(FC)

半官半民施設内

出店時期：2025年1月
売り場面積：約40坪



出店事例：ジモティースポット川崎菅生店（直営）



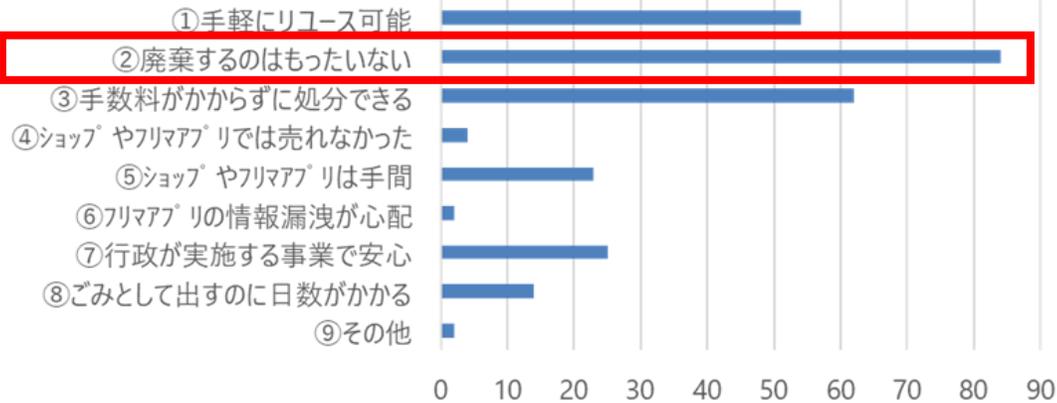
ジモティースポット川崎菅生店
川崎市宮前区菅生4丁目14-5
店舗面積約70坪 駐車場15台

【利用者アンケート結果】

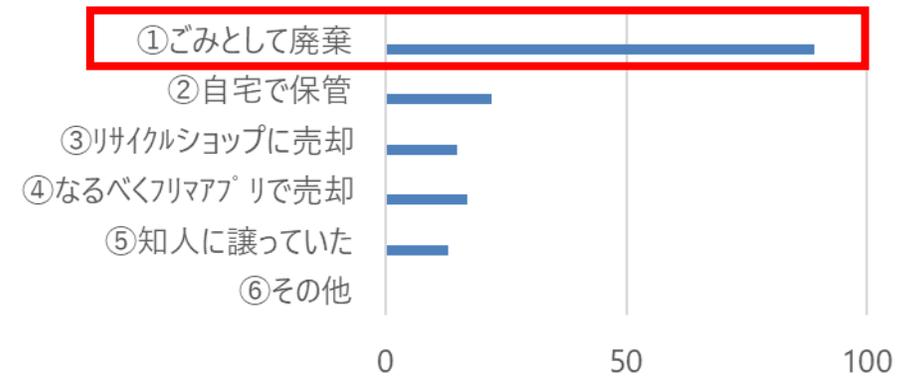
- これまでゴミとして廃棄していたものをお持ちいただいている方がほとんど
- 廃棄するがもったいない、という意識からお持ち込みいただいている

持ち込み者100人のアンケート結果

Q スポットを利用した理由



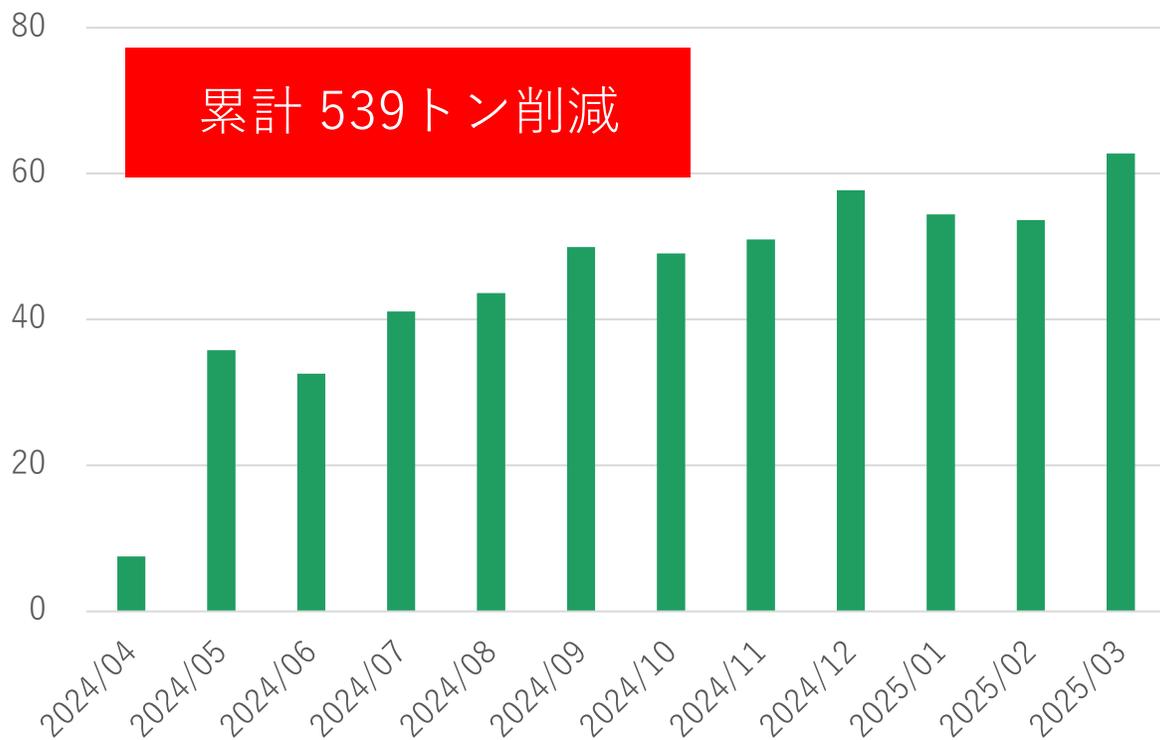
Q これまでまだ使用できるが不要になったものは、どうしていたか？



ゴミ減量の実績

ジモティースポット川崎菅生店

- 従来は粗大ゴミとして処理していたものがリユースされることにより、2024年4月開店より累計539トン、直近月は63トン（年換算750トン以上）のゴミ減量に寄与している



世田谷区 of 経費削減効果を試算

- 2021年10月6日～2022年3月31日の約6か月間（リユース量68.3トン）、世田谷区にて行った実証実験により、粗大ごみ収集車両の削減効果分、年換算約1,700万円の財政効果があることを試算

財政効果額の試算は年間約1,700万円

ニュースリリース

官民連携のリユース拠点開始から半年で約68tの粗大ごみ減量効果 | 財政効果額の試算は年間約1,700万円

2022年5月26日

持ち込まれた不要品の約95%をリユースし1.2万品の受け渡しに成功

地域の情報サイト「ジモティー」（以下、ジモティー）を運営する株式会社ジモティー（本社所在地：東京都品川区 代表取締役社長：加藤 貴博 以下、当社は、東京都世田谷区（区長：保坂 展人 以下、世田谷区）と2021年10月6日から実証実験を開始している「世田谷区不要品持ち込みスポット」の半年間の結果をお知らせします。持ち込まれた不要品のうち約95%にあたる約12,200品のリユースに成功し、粗大ごみ減量効果は約68tと試算しております。また財政効果額の試算では年間約1,700万円を想定しております。

■実証実験の結果について

持ち込みを開始した2021年10月6日～2022年3月31日の約6か月間で、世田谷区がピックアップ回収した分も含めて12,854品の不要品が持ち込まれ、そのうちの約95%となる12,206品のリユースに成功しました。ごみの減量効果は、68.3tと試算（注1）しております。期間中、最も多く持ち込まれたのは、家具類

出展：2022年5月26日弊社ニュースリリース
https://jmtj.co.jp/archives/19549/news_release/

ジモティースポットの出店計画

- 2025年度から出店ペースを一気に加速させている（1～4月にて9店舗）
- 5月以降も、他社様との協業を含め、出店ペースを加速させていく予定

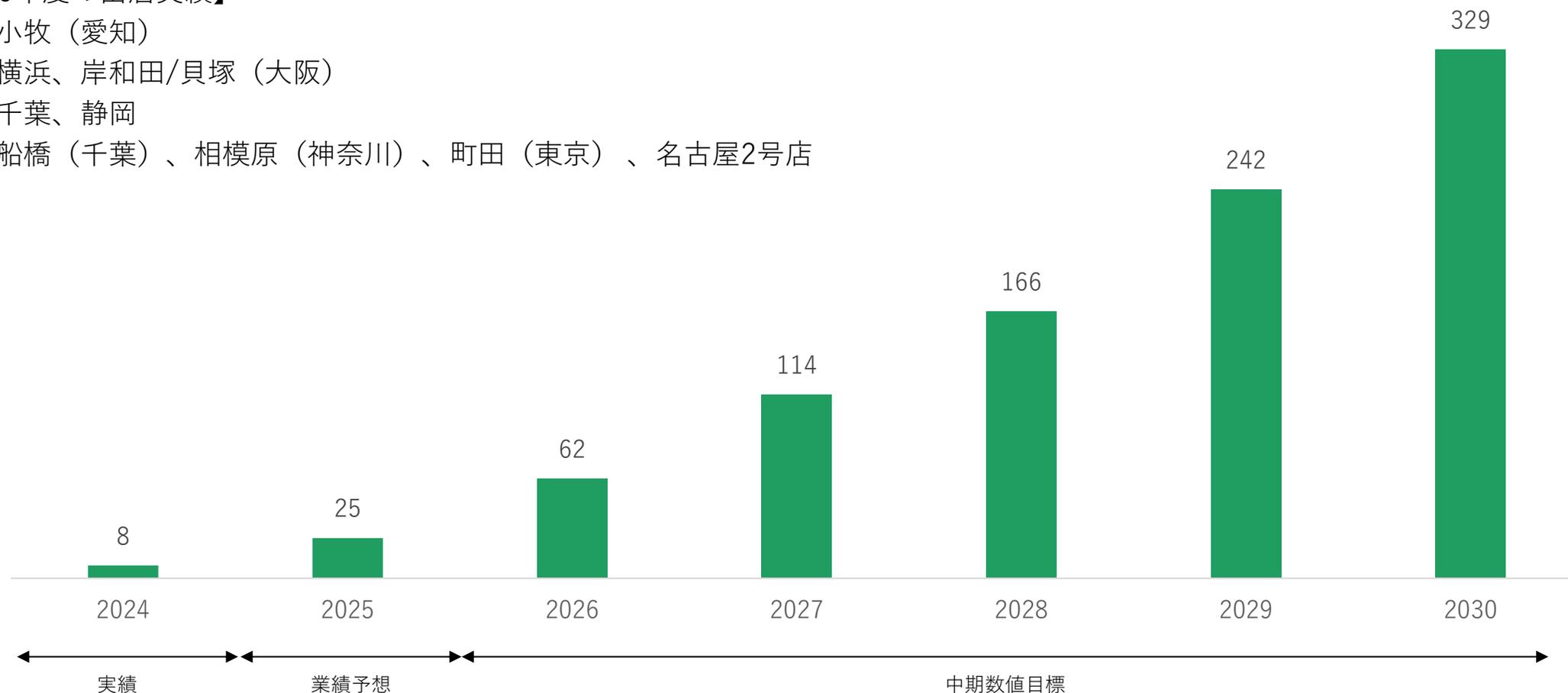
【2025年度の出店実績】

1月：小牧（愛知）

2月：横浜、岸和田/貝塚（大阪）

3月：千葉、静岡

4月：船橋（千葉）、相模原（神奈川）、町田（東京）、名古屋2号店



【ブックオフコーポレーション 株式会社】

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

「リユース促進に向けた懇談会」説明資料

2025年4月21日開催

ブックオフグループホールディングス株式会社

証券コード：9278

当社グループの概要

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

創業



1990年

本社所在地



神奈川県
相模原市

上場市場



東証プライム

売上高



1,116億円
(2024年5月期)

店舗数



836店舗
(2024年5月期末時点)

Mission

多くの人に
楽しく豊かな
生活を提供する

※店舗・アプリ会員数はすべて2024年11月末時点

国内ブックオフ事業

BOOK-OFF®



610店舗

BOOK-OFF SUPER BAZAAR



51店舗

BOOK-OFF PLUS+



66店舗

BOOK-OFF
公式オンラインストア

あそびバ
by BOOK-OFF



5店舗



アプリ会員
811万人

高い知名度と全国47都道府県の店舗網のもと、直営店及びFC加盟店を展開。書籍、ソフトメディアのみならず、多様な商材のリユースのほか、BOOKOFF公式オンラインストアによるEC販売も展開

プレミアムサービス事業

hugall



18店舗

aidect



12店舗

BOOK-OFF®
総合買取窓口



21店舗

BOOKOFFだけではリーチし切れていない顧客層（アップーマス層以上）をターゲットに、多様なサービスブランドでリユース利用を増やす

海外事業

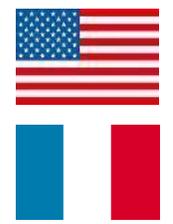


21店舗



BOOK-OFF

16店舗



米国で書籍、ソフトメディア、アニメグッズなどの買取販売を行うBOOKOFF USAと、日本国内で販売機会に恵まれなかった商材をマレーシアやカザフスタンで販売するJalan Jalan Japan

アパレル、ブランドバッグ・貴金属
トレカ・ホビー、スポーツ用品など

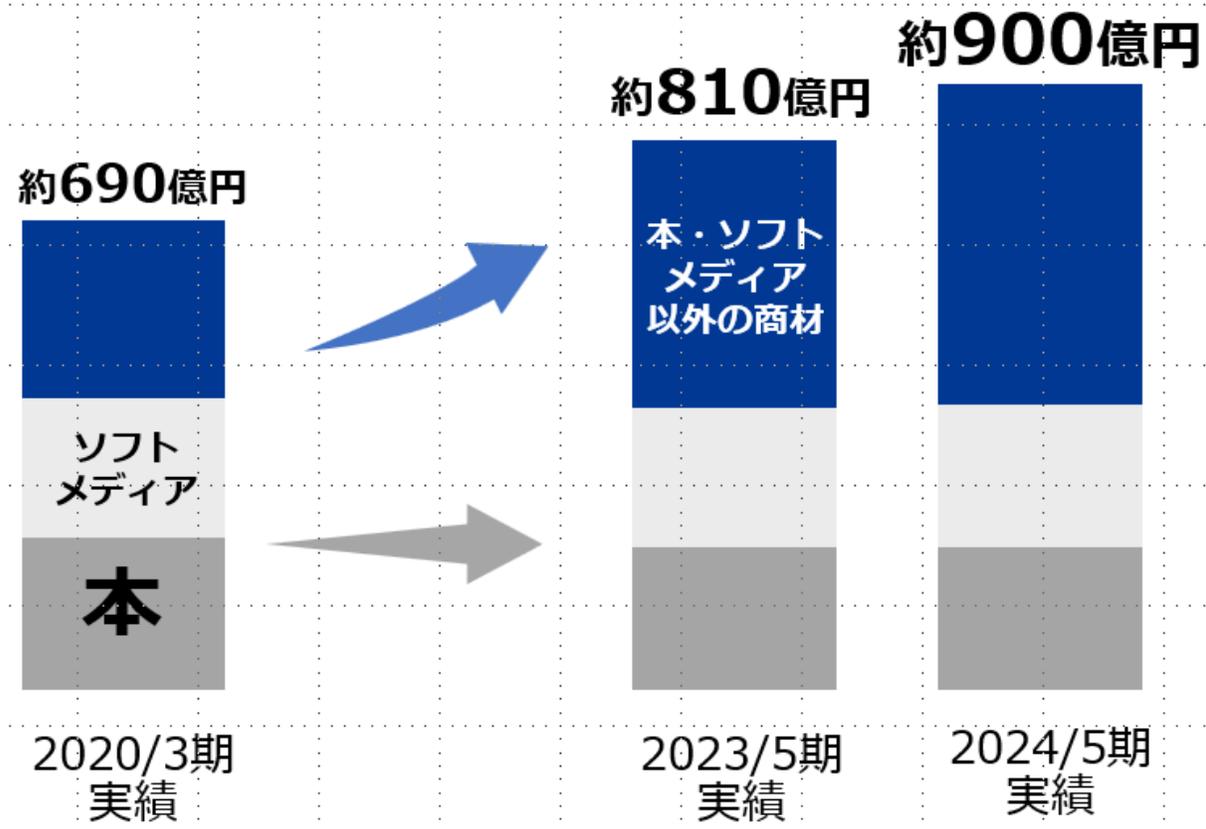


取り扱い店舗数増、特化店舗パッケージの開発などで
取り扱い強化

本・ソフトメディア



中核商材としての位置づけは不変
価格施策と利便性向上で獲得粗利額を維持



レコード



レトロゲーム



書籍 新作・話題作の売り場



平成ミリオンヒット音楽



トレカ



ホビー



ブランド品



トレカ対戦スペース



アパレル



スポーツ用品



海外事業 中期方針



Jalan Jalan Japan

- マレーシア、カザフスタンでの継続出店
- 新たな国への展開検討
- 2028年5月期に**50**店舗
- 2033年5月期に**100**店舗へ



BOOKOFF USA

- アメリカ東西海岸ドミナント出店継続
- 新たに内陸部メガシティへの展開開始
- 2028年5月期に**30**店舗
- 2033年5月期に**100**店舗へ



国内施策

- チェーンのみならず、他社や自治体とも連携して
不用品のリユース促進につなげる
- JJJチェーンの出店拡大を通じて
世の中の「すてない社会」の実現につなげる



「売る、買う」が未来の循環へ



外部との取り組み

地域社会、行政、パートナーとの取り組み

行政機関や各企業・団体と連携し、幅広い社会問題の解決に繋がっています。関係各所とパートナーシップを結ぶことで、共に循環型社会への推進を致します

BOOKOFF GROUP HOLDINGS

活力ある個性豊かな地域社会の形成と市民サービスの向上を目的に、創業の地である相模原市と包括連携に関する協定を締結

空き家対策



住まなくなった「おうち」の 無料相談会

ブックオフは相模原市と「空き家対策」に関する包括連携協定を締結しました。
地域社会への貢献につながるよう、「空き家」の無料相談会を実施します。

「住まなくなった
おうち」のお悩み
ありませんか？

ブックオフが提携する
空き家専門のプロ相談員が
対面でお悩みに答えます。



信頼の実績

全国で3,000件以上
の依頼を受けてきた空き家専門の専門家

豊富な知識

建築関係、法律関係、登記・税金など
不動産以外の悩みも対応

【行政】ふるさとブックオフ（2023年7月～）

岩手県西和賀町・三重県桑名郡木曽岬町といった書店がない自治体に開設
書店がない自治体の子供たちへ読書機会を創出

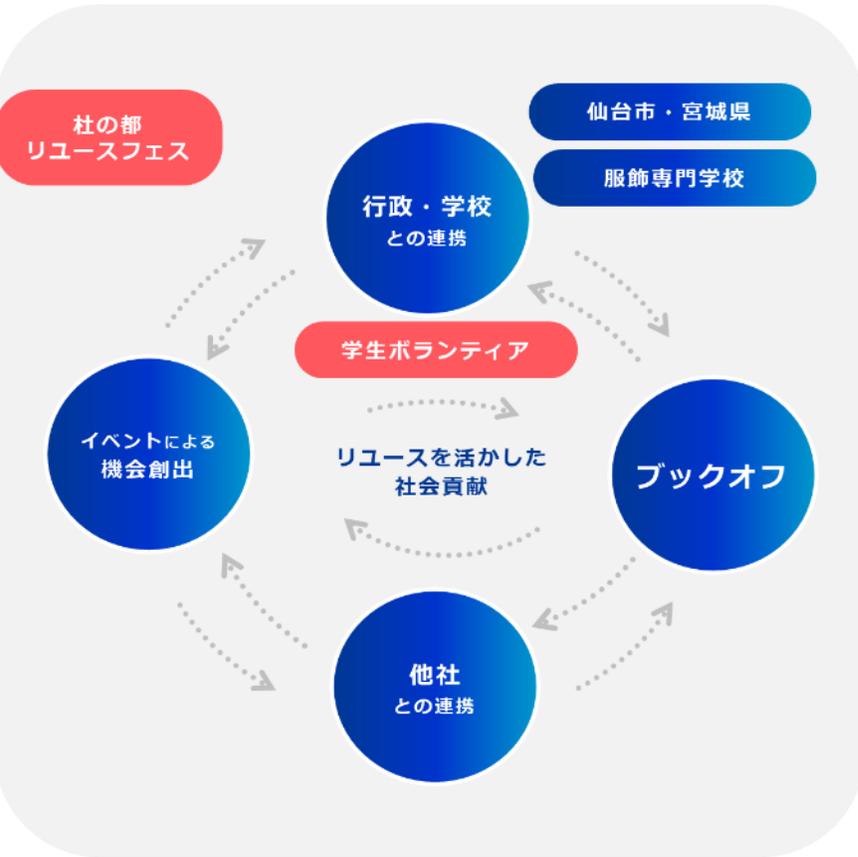
ふるさとブックオフ西和賀町湯本屋内温泉プール店



西和賀町との地域連携協定締結式



仙台市で楽しみながらリユースを体験して学べるフェスイベント 地域の学校・企業・コミュニティと一緒に、サステナブルな社会の実現に向けた取り組み



お客様からお売りいただいた買取点数に基づき寄付額を算出し、相当する本を施設へ寄贈するお客様参加型のプロジェクト 2024年は50施設へ約5000冊の本を寄贈

青森県「風乃まちプロジェクト」様 書籍寄贈の様子



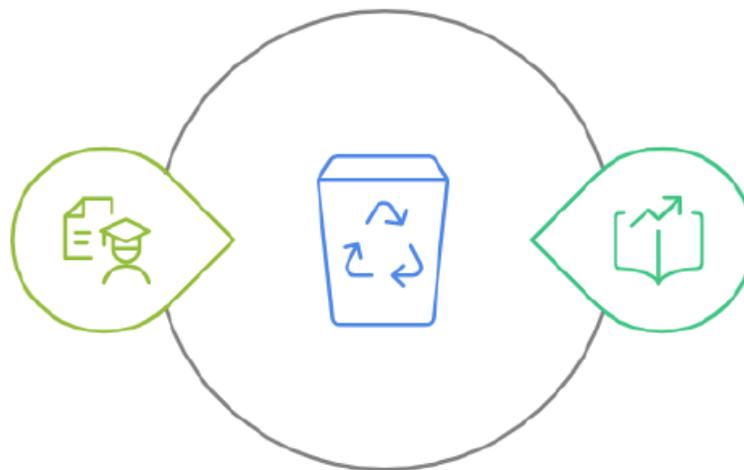
ブックオフの古着を使用した、学生によるアップサイクルデザインコンテスト
古着の価値を高めさらなるモノの循環を生み出す

2024年デザイン部門グランプリ



学生支援

学生デザイナーを支援
するための機会提供



リユース認知度

服のリユースを促進す
るための認知拡大

リユースに親しめる体験型のカリキュラムとなり、複数のプログラムを用意 楽しみながら「循環型社会」の在り方を学べる機会を提供

学校ブックオフ 「マイバッグを作ろう」

小学校3年生～6年生対象

3Rについての理解を深めBOOKOFFの
取り組みからSDGsを知る

- 1時間目 : ブックオフってどんな会社?
- 2～3時間目 : モノを大切にすると
いいことがあるって本当?
- 4時間目 : ブックオフに提案しよう

学校ブックオフ 「本の価値って、どのくらい?」

小学校5年生～6年生

BOOKOFFの取り組みを知り体験を通し
「リユース」についての理解を深める

- 1時間目 : 家にあるいらぬ本について考えて
みよう
- 2時間目 : 査定体験をしよう
- 3時間目 : オンラインでブックオフに査定結果
について確認しよう
- 4時間目 : 値段がつかない本をブックオフが
引き取る理由を考えよう

学校ブックオフ 「学校にブックオフをつくろう!」

小学校5年生～6年生

店舗運営を通して循環型社会への理解を深めたり、発想力や工夫をする力を高め、自己の持つ理想を実現することの喜びを実感する

- 【STEP1】1～4時間目 :
ブックオフからの「おしごと依頼映像」を見て、学校でブックオフを開店するための企画・準備・実施をしよう
- 【STEP2】5～6時間目 :
オンラインでブックオフに店舗体験の報告をし課題を解決しよう
- 【STEP3】7～9時間目 :
反省点を踏まえ、もう一度ブックオフを開店してみよう

多くの人に楽しく豊かな生活を提供する

BOOKOFF GROUP HOLDINGS